



文武両輪

ぶん ぶ りょう りん
～学習も行事も部活動も～

令和4年11月1日

【文責】校長 蔦川 誠

「今」を大切に！

10月27日(木)、今年度第1回キャリア教育講演会を実施しました。講師は、本校の卒業生で八戸市民病院産婦人科医長の吉田瑤子先生でした。吉田先生は医師という激務の中、後輩たちのためにというお気持ちで、講演を快く引き受けてくださいました。演題は『「今」を大切に』で、御自身の小学校・中学校・高校時代の経験やその時に学んだことなどを分かりやすく講演していただきました。

また、吉田先生からの講演の中で生徒たちの反応も見てみたいという要望もあり、クロムブックを活用して、途中で生徒たちからのアンケートを取りながらの講演となりました。

講演では、「なぜ勉強しなければならないのか、今の学習が将来どのように役立つのか」ということが大きなテーマでした。このテーマに対して、吉田先生は御自身の経験を踏まえて、分かりやすくお話していただきました。

以下に、講演の中で私自身が印象に残った言葉をいくつか載せます。

- ・人生には何度か自分にとっての転機が来る。その時に難しく不安に思ったことでも、思い切って挑戦してみる。仮に結果が上手くいかなくても挑戦したことだけでも以前よりは確実にレベルアップしている。
- ・中学校時代には、必ず自分を理解してくれる人(友達)がいるものだ。
- ・なぜ勉強するのか？ それは「生きていくための知識を身に付けるため」である。

講演を聴いて、生徒の皆さんがこれからのことや将来の生き方などについて、じっくりと考えてくれることを期待しています。

それでは、生徒の“振り返り”を紹介します。

1年2組 古里 みり

私は今「なんで勉強をしないといけないの？」と悩んでいるときでした。小学校5、6年生の頃から、本当に勉強は必要なのかなと思っていました。でも、今日、吉田先生のお話を聴いて勉強する理由が分かりました。それは「母を安心させるため、将来よい仕事につくため、知識を身に付けるため」だと分かりました。私は将来、スポーツ関係の仕事につきたいと思っています。私自身、スポーツで何度も何度も失敗してきて、そのたびに落ちこみました。でも、吉田先生が「失敗も将来の糧になる」とお話を聴いて、確かに今の自分があるのは、失敗しても何度もチャレンジしてきたからだと思います。これからは、「失敗も将来の糧になる」という言葉を信じて、夢に向かって進めるようがんばりたいです。

(一部抜粋、注は筆者)

